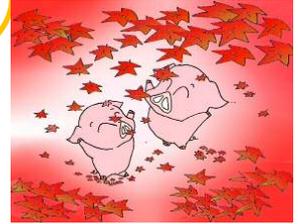


Pーバスターズ通信



今回のテーマ

「バイオセキュリティの強化」

PRRS ウイルスはとても変異しやすく、ひと口に PRRS といっても様々なタイプのウイルス株があります。ウイルス株が異なれば、病原性や免疫性も様々で、複数の株が入ってしまうと対策も難しくなります。

PRRS 対策は、農場内からウイルスを排除していくと同時に、陽性農場から新たな PRRS ウイルス株を持ち込まないようにしましょう。

併せて、PRRS が清浄な豚舎には、ウイルスを入れないようにしましょう。

1 PRRS 陽性農場における対策

- 今回はコレ→
- | | | |
|------------------|-----------------------------|----------|
| (1) バイオセキュリティの強化 | : 農場内に別の株を入れないなど | } → 次回以降 |
| (2) 母豚の免疫安定化 | : 導入豚の馴致 ^{じゅんち} など | |
| (3) 肥育期の感染遮断 | : 消毒の徹底など | |

2 バイオセキュリティの強化

本対策を徹底することは、PRRS 陰性農場でも大切です。

また、PED の防疫対策にもなります。

(1) 農場への新たなウイルス株の侵入防止対策

① 農場に入る車両の消毒

- ・車両が農場に入る前に車体だけでなく、運転席や、ハンドル、ペダル、レバー)、マットなども消毒しましょう。
- ・農場へ来る業者の消毒も徹底しましょう。

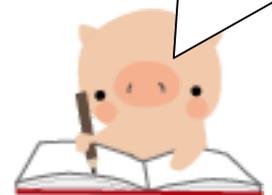
② 農場内専用の衣服や靴の着用

- ・農場内専用の衣服・靴を用意し着用しましょう。
- また、出荷の際は、専用の衣服や靴を用意しましょう。

③ PRRS 陰性豚や精液の導入

- ・PRRS 感染歴のある豚は、ウイルスを再び排せつする可能性があるため、検査により PRRS 陰性が確認された豚、もしくは陰性農場から豚を導入しましょう。
- ・PRRS 陽性の精液は感染源となるため、検査により PRRS 陰性が確

アルコール、石灰
逆性石炭(パコマなど)、
塩素系消毒薬(ビルコンなど)
など一般的な消毒薬が有効
です。



認められた豚の精液、もしくは陰性農場の豚精液を使用しましょう。

(2) PRRS 清浄豚舎へのウイルス持込防止対策

① 豚舎ごとの踏み込み消毒および長靴の交換、手指消毒の徹底

- 豚舎を移動する際には、長靴を洗浄・消毒するとともに、豚舎ごとに長靴を用意し履き替えましょう。
- ズボンは糞などで汚れやすいため、ズボンの上に履くカッパを用意しましょう。
- 豚舎に入る前には、手指の消毒をしましょう。



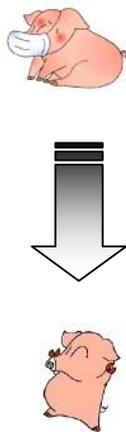
② 作業のスケジュールの考慮

- PRRS 陽性豚舎で作業した後、再び陰性豚舎に入って作業しないようにしましょう。

3 PRRS 感染ステージを確認しましょう。

PRRS 対策を行っていくにあたって、バイオセキュリティ強化とともにみなさんの農場がどのような感染ステージにあるかを知り、対策を実行することが大切です。

ステージⅠ～Ⅱは繁殖障害や垂直感染をなくしていく段階で、ステージⅢ～Ⅴは肉豚からウイルスを排除していく段階となっています。



	母豚の繁殖障害	垂直感染	肉豚のウイルス感染	抗体
ステージⅠ	あり	あり	あり	陽性
ステージⅡ	なし	あり	あり	陽性
ステージⅢ	なし	なし	あり	陽性
ステージⅣ	なし	なし	なし	陽性
ステージⅤ	なし	なし	なし	陰性

家畜保健衛生所 PRRS 清浄化対策チーム担当者

西部家畜保健衛生所（杉本・鈴木）	Tel:0569-72-0344
尾張支所（犬養）	Tel:0568-81-1874
中央家畜保健衛生所（井藤・清水）	Tel:0564-51-5183
豊田加茂支所（高橋）	Tel:0565-32-0459
東部家畜保健衛生所（鈴木・杉浦）	Tel:0532-45-1141
新城設楽支所（水野）	Tel:0536-22-0549



お知らせ：第3号については、12月ごろ送信予定です。